

第4回 環境放射能除染研究発表会

口頭発表プログラム

企画セッション NIES-JESCOジョイントセッション

「放射能含有土壌・廃棄物処理の現状と課題、研究開発戦略」

7月9日(木) 大ホール(14:30-17:15)

14:30 -16:00 パネリストからの講演 各15分

1) 「JESCOにおける中間貯蔵事業の現状と課題」	谷津 龍太郎 (中間貯蔵・環境安全株式会社)
2) 「除去土壌等の減容化・再生利用の促進に向けた取組」	小野 洋 (環境省 放射性物質汚染対策特措法施行チーム 法施行総括チーム長代理)
3) 「熱化学的減容化技術」	倉持 秀敏 (国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 室長)
4) 「減容化処理焼却飛灰への飛灰洗浄技術の適用検討」	谷田 克義 (飛灰洗浄技術研究会)
5) 「除去土壌の分級洗浄技術」	中島 卓夫 (除染・廃棄物技術協議会 浄化土壌WG)
6) 「除染物の減容化技術適用シナリオと30年後の最終処分の姿」	阿部 清一 (国立環境研究所客員研究員 (杵築技術士事務所))

16:10 -17:15 総合討論

コーディネーター 大迫 政浩 (国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センターセンター長)
パネリスト 6名